

1. 科目名 (単位数)	キャリア開発演習II (教養) A (4 単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	チームティーチング		
4. 授業形態	講義、演習、グループワーク、発表など	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	教養基礎演習II A・教養基礎演習III A・キャリア開発演習IA の履修を終えていることが望ましい。		
7. 講義概要	本講義では、就職を目指す学生を対象としており、就職試験で課される面接や小論文の対策を、資料や演習問題を使用しながら実践的に理解する。また、職場で必要とされる態度、表現力、文章作成能力、コミュニケーション能力を高めるために、社会事情や時事問題なども取り上げ、グループワーク、クラスでの発表、各人の小論文指導なども行い、現場で役立つ実践的な能力を身に付ける。		
8. 学習目標	<p>本講義では、以下の目標を達成することが期待されている。</p> <p>①希望する進路・就職先を明確にし、具体的な目標を設定することができる。</p> <p>②目標を達成するために、自主的に勉強して必要な知識を身に付けられる。</p> <p>③職場で必要とされる思考力、文章作成能力、表現力を身に付けられる。</p> <p>④人間として必要なマナー、常識、モラルを身に付けられる。</p> <p>⑤上記の①～④を兼ね備えた、有能な社会人として活躍できる総合的な教養力や実践力を身に付けられる。</p>		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	授業内で、面接の想定問答や小論文を自分で書いて出すように指示する場合がある。その際は自身の希望進路に応じ、授業の内容も踏まえて回答を作成し、逐次提出すること。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <p>A. 『28 一問一答 面接攻略【完全版】』高橋書店</p> <p>B. 柳生好之『どんな試験にも対応可能な書き方が身につく万能小論文』KADOKAWA</p> <p>【参考書】参考書は講義中に適宜紹介する。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>①希望する就職先や資格などを明確にし、具体的な目標を設定することができたか</p> <p>②目標を達成するために、自主的に勉強して必要な知識を身に付けられたか</p> <p>③職場で必要な思考力、文章作成能力、問題解決能力、コミュニケーション能力を身に付けられたか</p> <p>④人間として必要なマナー、常識、モラルを身に付けられたか</p> <p>⑤上記①～④を兼ね備えた、有能な社会人として活躍できる総合的な教養と実践力を身に付けられたか</p> <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の参加意欲 (態度、取り組み、発言、行動、気配りなど) 20% ・ 理解度 (授業内での応答、発表内容など) 20% ・ 提出物 60% <p>また、3/4 以上の出席が確認できない場合には単位を認めないこととする。遅刻や早退はその時間分を減点する。ただし、特別な事情で欠席、遅刻、早退した場合には考慮し、課題を与えるなどして対応する。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	本授業を通じて、就職活動先である企業や官公庁から、「職場で必要とされる思考力、文章作成能力、表現力がある」と判断されるだけの教養を身につけてもらいたい。		
13. オフィスアワー	別途通知する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (授業の進め方、成績評価の考え方など)。就職対策 (小論文の書き方、面接の基本的な準備についてなど)	事前学習	就職への自分の考えをまとめておく。
		事後学習	授業内容を確認して実践する。
第 2 回	面接 自己 PR	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 3 回	面接 性格・人生観	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 4 回	面接 集団での役割・キャリアビジョン	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 5 回	面接 今までで一番のこと、趣味・特技	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 6 回	面接 打ち込んだこと	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 7 回	面接 サークル・ゼミ、アルバイト、勉強面他	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。

第 8 回	面接 志望動機に関すること	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 9 回	面接 他社動向、企業研究	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 10 回	面接 企業の印象、会社の課題他	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 11 回	面接 職業観 1	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 12 回	面接 職業観 2	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 13 回	面接 時事関係	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 14 回	面接 圧迫系、人間性	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 15 回	面接 当日のこと、面接について、資格・専門知識	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	授業での学びを踏まえ回答の修正をする。
第 16 回	小論文 原則編 1 (8~19 頁)	事前学習	教科書の該当箇所を読み込んでくる。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 17 回	小論文 原則編 2 (20~35 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 18 回	小論文 原則編 3 (36~51 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 19 回	小論文 「議論型小論文」の考え方 1 (52~63 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 20 回	小論文 「議論型小論文」の考え方 2 (64~75 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 21 回	小論文 「議論型小論文」の考え方 3 (76~83 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 22 回	小論文 「問題解決型小論文」の考え方 2 (84~91 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 23 回	小論文 「問題解決型小論文」の考え方 2 (92~99 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 24 回	小論文 「問題解決型小論文」の考え方 3 (100~106 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 25 回	小論文の試験別演習 (120~123 頁)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 26 回	小論文の頻出トピック別演習 1(136~206 頁より)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 27 回	小論文の頻出トピック別演習 2(136~206 頁より)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。

第 2 8 回	小論文の頻出トピック別演習 3(136～206 頁より)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 2 9 回	小論文の頻出トピック別演習 4(136～206 頁より)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	自身の書いた文章を見直し、修正する。
第 3 0 回	小論文の頻出トピック別演習 5(136～206 頁より)	事前学習	質問への自分なりの回答を作成する。
		事後学習	注意事項を確認し、文章に反映させる。